

# 教えて!?まちづくり学部 コーディネーターから興味を持たれたあなたへのメッセージ

**宝楽 陸寛**

特定非営利活動法人SEINコミュニティLab所長  
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団代表理事

Point 1 新カリキュラムで学習内容バージョンアップ  
Point 2 まちづくりですぐに活かせる技術がたくさん学べる

Point 3 卒業後もつながる仲間が見つかる

今年でまちづくり学部は、8期目を迎えます。これまでのべ300名の卒業生が生まれ、さまざまな場面で活躍なさっています。私はこれまでの7年間、全体のコーディネーターを務めてきました。必要な技術は変わらないと感じています。その技術とは「対話」と「調整」です。その技術のことをファシリテーションとコーディネーションと呼びます。本学部はどの講座を受講してもその2つの技術は身につくようにプログラムしています。その中でも本科は「対話」と「調整」を学ぶプログラムに再編を行いました。検定試験教科書も付属してきます。同時にすぐに現場でいかせる知識や最新の取り組みも学べます。

観光おもてなし学科はこれまで9つのコースを参加者とまちを実際に歩き、まち歩きの専門家監修のもと「和泉そぞろ」を作成してきました。今年も3つのコースを新たに作ります。地域のことを自分の言葉で語れるって素敵だと思いませんか?

最後に本学部は定期的に共通講座の機会を持つことで、卒業後もおなじまちづくりを担う仲間とつながることができます。まちづくりの経験がゼロの方も毎年半数ほど参加されます。多様な同級生からも勉強できます。気軽に参加してみてください。



特定非営利活動法人SEIN  
コムニティLab所長  
宝楽 陸寛

**堀 久仁子**

認定NPO法人サービスグラント

「子どもの声が騒音?そんなあほな!」「最近、あそこの家の植木、手入れされてないな。おじいさんどうしはったんやろうか?」

もっと行政がしっかりせんとあかんのちやうか?いや、家族がちゃんとせなあかんのちやうか?

いえいえ。誰かではなくて「あなた」がやっていいんですよ。

とはいっても、なかなか「できる場所」ってわかりませんよね。

ぜひ、市民大学にご参加ください。

参加することで、様々な分野の専門家や地域の方々と出会い、交流することができます。その場で得た情報やアイデアは、今後の仕事や活動にも役立てることができると思います。市民大学の参加者という立場で、地域に住む方々の声を聞き、地域に根ざした取り組みを学ぶことで、より良いまちづくりにつながるアイデアやプロジェクトを考えることができます。

受講生同士の会話や講座の中でもワークショップを通じて、自分の見識を深めたり、新しい視点を得たりすることもできます。

市民大学は、地域の人々やまちづくりに関心を持つ人々が集い、学び合う場です。「誰か」ではなく「あなた」ができるることと一緒に探しましょう。



認定NPO法人  
サービスグラント  
堀 久仁子

## 卒業生の声

まちづくり本科  
第7期卒業生 西川 百合

まちづくりスキルアップ学科  
第7期卒業生 新谷 哲也

観光おもてなし学科  
第7期卒業生 長江 勝行・坂本 慎介

パンフレットに『子育て中のママにも超オススメ!』と書かれていたことが、私のいづみ市民大学受講のきっかけでした。バラエティに富んだ講師の方々は、まちづくりの取り組みを成功例から失敗例まで、時折ジョークも交えながら、包み隠さずお話し下さいました。わりやすく、毎回楽しく受講させて顶きました。同級生の方々は、様々な年代の方がいて、気さくな方が多く、地域を良くしようという熱い思いを持った方ばかりでした。多様な分野で活躍されていて、感化されました。自分とは違う立場や意見、考え方を持った方々との出会いと対話を、選択しなければ出会うことしかなかったであろう方々との交流は、刺激的で勉強になりました。主婦の私には全てが新鮮で、学びでした。誰もが住みやすい町を市民の手で創る。そのまちづくりの学びの場、仲間づくりの場を提供して下さった和泉市は本当に素敵な町だと思います。是非、受け取って頂きたい講座です。

わたしは会社の仕事を企画をしており、この多様性を求められる世の中で様々な方と知り合い、人脈を広げたいと思っていた。先輩からの「まちづくり活動やっている自治体があるから探して参加してみたら」というアドバイスから、広報でいづみ市民大学といふところのがあるということを知り、まちづくり本科・まちづくりスキルアップ学科と2年連続で受講させていただきました。本校は講師からの講義のあとに気づきをアウトプットするという違いになるかと思いました。

どちらの学科においても、実際にまちづくり活動に関係されていなかったであろう方との交流は、刺激的で勉強になりました。主婦の私には全てが新鮮で、学びでした。誰もが住みやすい町を市民の手で創る。そのまちづくりの学びの場、仲間づくりの場を提供して下さった和泉市は本当に素敵な町だと思います。是非、受け取って頂きたい講座です。

対象	和泉市在住・在勤を問わず、18歳以上どなたでもお申し込みいただけます。
定員	各学科25名【先着順】※講師の都合、悪天候、諸事情により講座日程が変更となる場合があります。
受付期間	6月19日(月)～8月18日(金) 9:00～22:00
申込方法	和泉シティプラザ1階生涯学習センター窓口にて受付
受講料	まちづくり本科・まちづくりスキルアップ学科6,600円(12回分一括) 観光おもてなし学科6,050円(11回分一括)
修了要件	まちづくり本科・まちづくりスキルアップ学科は全12講義のうち9講義以上、 観光おもてなし学科は全11講義のうち8講義以上の受講で修了証を発行します。
一時保育	1歳6ヶ月以上(要事前予約 / 保険料:1人1回60円は、保育日に徴収します)

『いづみ市民大学』の受講生の方には  
【コロナトリコイズミ生涯学習カード】を発行しております。

### 受講カードについて

### 特典

### ポイント加算



### 有効期限

- 生涯学習センターの催物チケット優先販売(おひとり様2枚まで)  
一般発売日の3日前より販売(但し、催物によっては適用のない場合もあります)
- 和泉シティプラザ1階カフェとエコールいづみ協賛店舗での割引

### 講義1回につき1ポイント

(出席回数にかかわらず講義回数分を加算)

ポイント  
de  
プレゼント!

※ポイント数に応じて生涯学習センターで行われる講習・講座・イベントなどの招待券をプレゼント!  
(但し、割引や金券としてはお取扱いできません)

※対象の講座・イベントの詳細は、生涯学習センター待合ロビー内に掲示及びシティプラザ通信(タブロイド紙)に掲載します。

1年間(受講更新により、随時有効期限は延長されます)

※カードを紛失された場合は、再発行手数料100円が必要となります。

### お問い合わせ

内容に関するお問い合わせは上記、和泉シティプラザ生涯学習センターまでお願いいたします。  
なお電話・FAX・郵便等によるお申し込みは受け付けておりません。ご了承ください。

この冊子は、5,000部印刷し、印刷単価は一部54円です。

## 和泉シティプラザ 生涯学習センター

(受付時間9:00～22:00)

0725-57-6661

〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番7号

<http://www.izumicityplaza.or.jp>

泉州山手線  
泉北高速鉄道「和泉中央駅」より徒歩約3分  
駐車場230台、※2時間まで無料。以降30分までごとに100円。  
ご来場の際には、なるべく電車・バスなどをご利用ください。

和泉シティプラザ



令和5年度

# いづみ市民大学 まちづくり学部

子育て中のママにも、  
老後を見据えた50代の  
働き盛り世代の方にも  
超オススメ!

【何からはじめれば…】



本科はフルリニューアルしました

まちづくりをはじめる際にすぐに活かせる資格取得につながる講座があります

【自分の活動をよくしたい…】



活動を改善したいならスキルアップ!  
少し先にはじめた先輩からリアルな声と、鳥の目での視点と行政の取り組みを学べます

【まちをもっと知りたい…】



あなたもまち歩きマップを作れます!  
これまで市民大学でまち歩きマップ9コースを市民の手で作りました!  
今年も3コース作成します

受講生募集中!  
各学科 25名先着順

受付  
期間

6/19月～8/18金



和泉市

※いづみ市民大学は学校教育法上の大学ではありません。市が行う生涯学習推進事業の名称です。

# まちづくり本科



(共通講義を含む全12回)

## コロナ後の新たなまちづくりに向けて

新たなまちづくりの担い手を育成する連続講座「地域リーダーシップ育成プログラム」とまちづくりでぐにいかせる資格取得をめざすコースです。本講座では「ボランティアコーディネーション3級」検定の直前研修に準拠した講座受講により、3級検定直前研修と同等の受験資格を得ることができます。また、ホワイトボード・ミーティング・ペーシック検定試験の会議フレームが体験できます！いずれもテキストがめられなく付いています。地域活動に実践で活きるスキルを身につめましょう。

また、デザイン思考や地域事例から学ぶまちづくりの方法も紹介します。この機会に市民活動やまちづくりのリーダーとしての力を養い、あなたのまちに豊かなコミュニティを築きましょう！

	8/19 土 13:30~15:30	宝楽 陆寛 堀 久仁子	共通講義 開講式・オリエンテーション 【多目的】 全体オリエンテーション＆ワークショップ 「あなたはどんなコミュニティの物語をはじめますか？」
1	8/26 土 13:30~15:30	宝楽 陸寛	共通講義 ワークショップ 【学4】 ホワイトボード・ミーティング® ペーシック検定試験の会議フレーム体験①
2	9/30 土 13:30~15:30	宝楽 陸寛	共通講義 ワークショップ 【多目的】 ホワイトボード・ミーティング® ペーシック検定試験の会議フレーム体験②
3	10/7 土 13:30~15:30	認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会 認定講師 坂本 大祐	講義 & ワークショップ 【学2AB】 今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか？① ボランティアコーディネーション3級検定対策講座
4	10/14 土 13:30~15:30	認定特定非営利活動法人 日本ボランティア コーディネーター協会 認定講師 早瀬 昇	講義 & ワークショップ 【学2AB】 今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか？② ボランティアコーディネーション3級検定対策講座
5	11/11 土 13:30~15:30	認定特定非営利活動法人 日本ボランティア コーディネーター協会 認定講師 青山 織衣	講義 & ワークショップ 【工房】 今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか？③ ボランティアコーディネーション3級検定対策講座
6	11/18 土 13:30~15:30	特種非営利活動法人 ハンズオン埼玉理事 真庭市立中央図書館長 西川 正	共通講義 【多目的】 地域と編集とデザイン 『おもしろい地域には、おもしろいデザイナーがいる』
7	12/2 土 13:30~15:30	認定特定非営利活動法人 日本ボランティア コーディネーター協会 認定講師 青山 織衣	講義 & ワークショップ 【学2AB】 今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか？④ ボランティアコーディネーション3級検定対策講座
8	12/16 土 13:30~15:30	O + Architecture ltd. 代表 建築家 鈴木 美央	講座 【学2AB】 あそびの生まるる時 「お客様」時代の地域活動コーディネーション
9	12/23 土 13:30~15:30	O + Architecture ltd. 代表 建築家 田中 元子	講座 【工房】 マーケットでまちを変える ～人が集まる公共空間のつくり方～
10	1/13 土 13:30~15:30	株式会社 グランドレベル 代表取締役 田中 元子	講座 【工房】 一階づくりはまちづくり ～私設公民館「喫茶ランドリー」とまちづくり～
11	1/20 土 13:30~15:30	宝楽 陸寛 堀 久仁子	共通講義 卒業式 【レセフ】 私のコミュニティチャレンジはここからはじまります！
12	1/20 土 13:30~15:30	宝楽 陸寛 堀 久仁子	最初の第一歩提案

### ホワイトボード・ミーティング®ペーシック検定試験とは？

### ボランティアコーディネーション3級検定とは？

ホワイトボード・ミーティング®とは、ホワイトボードを活用して進める会議の方法です。進行役をファシリテーター、参加者をサイドワーカーと呼びます。ファシリテーターが参加者の意見をホワイトボードに書くので、何を話しあっているのかが明確になります。効率的、効果的に会議が進められます。2003年にちょんせっこ（株式会社ひととも）が開発し幅広い分野で取り組まれています。株式会社ひとともでは、ファシリテーションスキルを評価する検定試験を実施しています。今回はBASIC（3級）公認テキストを使って、認定講師の宝楽とともに、ホワイトボード・ミーティング®ペーシック検定試験実技試験の会議フレームを体験します。（受験には別途18時間の講座を修了する必要があります）

●多目的地下1階 多目的室 ●学2AB→3階 学習室2-A・B ●学4→3階 学習室4 ●レセフ→3階 レセプションホール ●学5AB→4階 学習室5-A・B ●工房→5階 工房

人々の価値観が多様化し、社会的な機能よりも専門分化する現代。特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会では、「ボランティアコーディネーション3級」を次のように定義しました。「ボランティア活動を理解し意義を認め、その活動のプロセスで多様な人や組織が対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるように調整することで、一人ひとりが市民社会づくりに参加することを可能にする力」

ボランティアコーディネーションの重要性を多くの人に知りたいとき、その力を身につけ、

身近な地域社会や各自の所属する組織、その他の幅広い市民活動の場において発揮してい

いたくために、「ボランティアコーディネーション検定」が実施されています。今回は4回の出

席と講座受講を通じて、3級検定試験の受験資格を得られる3級検定対策講座を実施します。



コーディネーター  
特定非営利活動法人SEIN  
コミュニティLab所長  
宝楽 陸寛

# まちづくりスキルアップ学科



コーディネーター  
認定NPO法人サービスグラン  
堀 久仁子

(共通講義を含む全12回)

## 取り組みをはじめるときに知っておきたいこと

あなたは自分が住んでいるまちや活動しようと思ったまちの取り組み、知っていますか？まちづくりスキルアップ学科では、新しい知識やスキルを習得することで、自己成長を促すとともに、グループワークやディスカッションを通じて、コミュニケーション能力の向上を目指します。スキルアップした人々が、地域社会でのボランティア活動や地域経済の活性化などに貢献すること期待しています。まちを俯瞰してみてみるとや、行政の取り組みを知るとともに、少し先に始めた方の取り組みを知り、自分の活動を考える、そんな講座です。

### 講師紹介

認定特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 理事 早瀬 昇

大学卒業後、国際協力分野のNGOにボランティアスタッフとして参加。その後、関西を拠点とする国際交流・協力分野の中間支援組織へのインターンシップ、職員を経て、office musubime（オフィスムスピ）を2011年7月に設立。寄り添って併走する第三者として、各団体の身近な相談相手。コーチの役割や多様な人、団体をつなぐ役割等を通して、組織・事業の立ち上げ支援や組織診断・マネジメント支援等に取り組んでいます。大学の非常勤講師としてNPO/NGO論やボランティア論などの担当も。（財）社会的起業家推進機構・専務理事、（特活）ムラのミライ・監事など、日本評議学会認定評議士、日本ファンドレイジング協会関西チャプター共同代表。

認定特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 副代表理事 青山 織衣

岸和田市生まれ。岸和田市社会福祉協議会で勤務。ボランティアの活動による在宅福助サービス、小学校での福祉教育・キャリア教育の支援、地縁性テーマ型両面での市民活動支援を担当したほか、赤い羽根共同募金、地元の市民活動団体のファンディング支援等を行なった。2020年からは、大阪ボランティア協会に籍を置きながら、フリーのコミュニティワーカー、ボランティアコーディネーターとして地元を拠点に市民参加のまちづくりに取り組んでいます。

合同会社オフィスキャンプ 代表  
デザイナー 坂本 大祐

奈良県東吉野村に2006年移住。2015年国、県、村との事業、シェアとコワーキングの施設「オフィスキャンプ東吉野」を企画・デザインを行い、運営も受託。開業後、同施設で出会った仲間と山村のデザインファーム「合同会社オフィスキャンプ」を設立。2018年、ローカルエリアのコワーキング運営者と共に「一般社団法人ローカルコワーカーソーシャンション」を設立。全国のコワーキング施設の開業をサポートしている。著書に、新山直広と共著の「おもしろい地域には、おもしろいデザイナーがいる」（学芸出版）がある。奈良県生駒市で手がけた「まほうのかがしやチロル」がグッドデザイン賞2022の大賞を受賞。2023年4月30日デザインと地域のこれからを学ぶ場「LIVE DESIGN School」を仲間たちと開校。

合同会社オフィスキャンプ 代表  
デザイナー 早瀬 昇

奈良県東吉野村に2006年移住。2015年国、県、村との事業、

シェアとコワーキングの施設「オフィスキヤンプ東吉野」を企

画・デザインを行い、運営も受託。開業後、同施設で出会った仲間

と山村のデザインファーム「合同会社オフィスキヤンプ」を設

立。2018年、ローカルエリアのコワーキング運営者と共に「一般

社団法人ローカルコワーカーソーシャンション」を設立。全国のコ

ワーキング施設の開業をサポートしている。著書に、新山直広と

共著の「おもしろい地域には、おもしろい地域には、おもしろい

デザイナーがいる」（学芸出版）がある。奈良県生駒市で手がけた「まほ

うのかがしやチロル」がグッドデザイン賞2022の大賞を受賞。2023年4月30日デザインと地域のこれからを学ぶ場「LIVE DESIGN School」を仲間たちと開校。

特種非営利活動法人ハンズオン埼玉理事  
真庭市立中央図書館長 西川 正

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉理事、学童指導員、出版

社、NPO支援センター等を経て、2005年、ハンズオン埼玉を設立。

「おとうさんのやきものタイム」、キャンペーンなど、さ

まざまな市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる

一方、まちづくりや子育て支援の研修等の講師やファシリ

テーターとして活動。保健所保護者会、小学校PTA、民生委員など地元での活

動多数。元県立女子学園大学准教授。大妻女子大学等で非常勤講師。NPO法

日本ボランティアコーディネーター協会理事、生活協同組合パルシステム

埼玉理事。2022年4月からは岡山県真庭市立中央図書館長を兼務。著書に「あそびの生まるる時『お客様』時代の地域活動コーディネーション」他

O + Architecture ltd. 代表  
建築家 鈴木 美央

O + Architecture ltd.（オーブラスアーキテクチャ）合同会

社、東京理科大学経営学部国際デザイン経営学科講師。

博士（工学）、早稲田大学理工学部建築学科卒業後、英語の設計

事務所勤務。帰國後、慶應義塾大学理工学研究科後期課程を経て独立。「このまちにくらすよろこび」を地域の人と共につくることをテーマに、公共交通活用、マーケット・商店街意匠設計、親の居場所、団地などの領域を専門とする、自治体の商店街支援事業やエリアマネジメント事業、スクール事業などを実践している。著書「マーケットでまちを変える～人が集まる公共空間のつくり方～」（学芸出版社）、「第四回まちづくり会議」が開催されました。

株式会社  
グランドレベル  
代表取締役 田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役

田中 元子

株式会社

グランドレベル

代表取締役